

令和7年2月10日

近隣住民のみなさまへ

工事のお知らせ

平素は、相楽会館の管理運営等に何かとご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、相楽会館は施設の老朽化により、必要機能を確保できる規模に縮小して現在の位置に建替えを行う運びとなりました。

つきましては、相楽広域行政組合新庁舎の設計業務を進めるにあたり、下記の日程にて地盤調査を行います。

なお、記載の調査日程においては、相楽会館敷地にて、一時、打撃音（金属音）が発生する時間がございます。

ご不便とご迷惑をおかけしますが、みなさま方のご理解・ご協力をお願いいたします。

◎注意事項 ・雨天の場合、順延となる場合があります。

記

- 1 発注者 相楽広域行政組合
- 2 請負業者 株式会社 綜企画設計
- 3 作業期間 令和7年2月17日（月）～令和7年2月19日（水）
※予備日：2月21日（金）
- 4 作業時間 午前9時～午後5時まで
※天候・状況により工事日・終了時間が前後する場合があります。
- 5 問い合わせ先 相楽広域行政組合 事務局（担当：奥村）
TEL：0774-72-0421
株式会社 綜企画設計 京都支店（担当：三宅）
TEL：075-353-2080

§ 2 調査方法

2.1 ボーリング調査

ボーリングは、指示された地点においてハイドロリック式ロータリーボーリング機械を使用して実施した。掘削は孔径 66mm を標準とし、原則として地下水位を確認するまでは無水掘りとし、以深は孔壁保護並びにスライム排除の為ベントナイト泥水を使用して掘削し、土層構成を把握し併せて JIS-A-1219 に基づき1m毎に標準貫入試験を実施して地盤の相対密度及び相対稠度を示すN値を測定した。ボーリング装置を図 2.1-1 に示す。

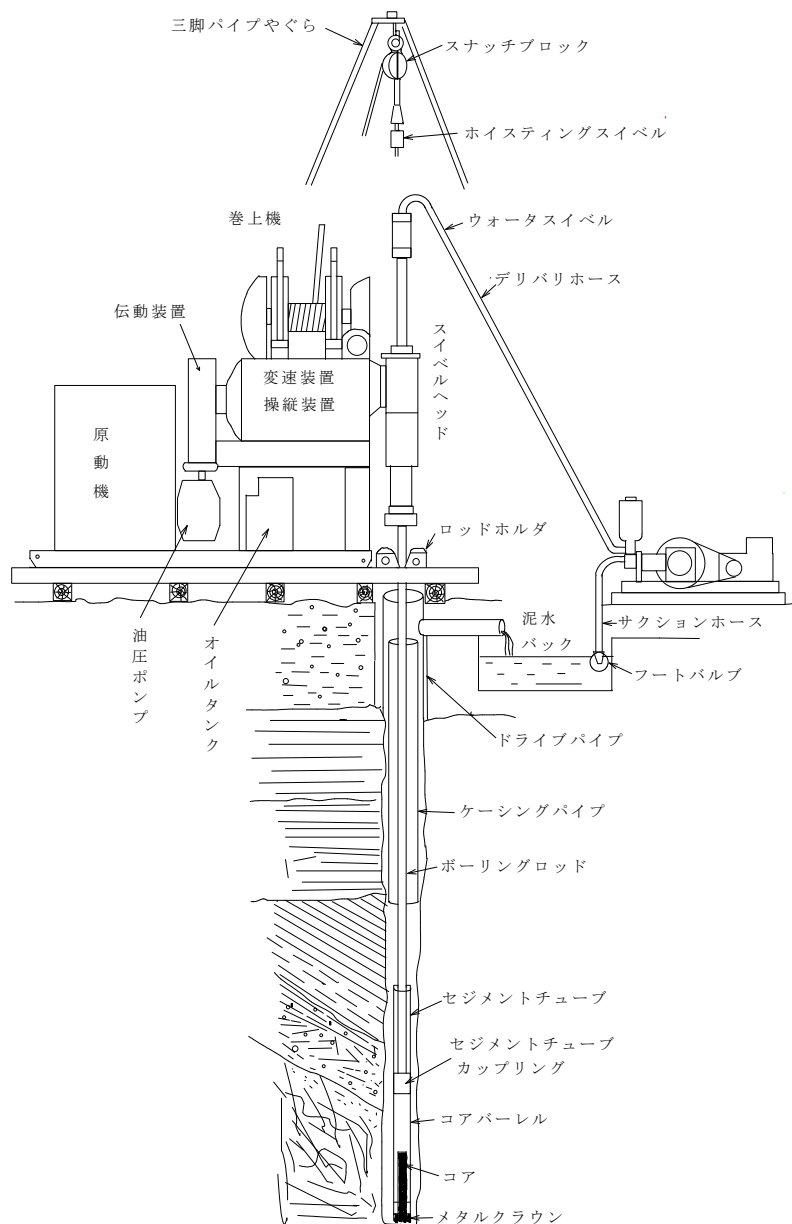


図 2.1-1 ボーリング装置概念図



調査の様子（参考）